

FDG-PET 検査における動態収集機能を用いた 検査プロトコルの検討

京都府立医科大学附属病院 医療技術部放射線技術課 RI 検査室では、FDG-PET 検査を受けられた患者さんを対象に、動態収集機能を用いた検査プロトコルの有用性について臨床研究を実施しております。実施にあたり京都府立医科大学医学倫理審査委員会の審査を受け、研究機関の長より適切な研究であると承認されています。

研究の目的

FDG-PET 検査は、悪性腫瘍の診断・評価において重要な画像検査です。当院では 2018 年 2 月に PET 装置が更新され、従来の装置では不可能であった FDG を用いた全身動態収集が可能となりました。本研究では、この技術を用いて得られた臨床データを解析し、全身動態収集による腫瘍評価と検査プロトコルの有用性を検討します。

研究の方法

・対象となる方について

2018 年 2 月 1 日から 2020 年 2 月 29 日までの間に京都府立医科大学附属病院で PET/CT 検査を受けられた方のうち、連続的な寝台移動を用いた全身動態収集によるプロトコルで検査を受けられた方を対象とします。

・研究期間

医学倫理審査委員会承認後から 2026 年 12 月 31 日まで

・方法

当院で PET/CT 検査を受けられた方について、FDG-PET/CT 画像データから得られた FDG（フルオロデオキシグルコース）の集積を表す指標を比較します。具体的には、全身動態収集の各時相、合算像および遅延像における SUV などの指標を比較・解析します。また、個人を特定できる情報を削除した PET/CT 画像や解析結果を、学会発表や論文発表等で使用する場合があります。

・研究に用いる試料・情報について

FDG-PET/CT 検査で得られた PET/CT 画像および PET/CT 画像データから得られた解析結果を、匿名化したうえで使用します。本研究では、診療で既に取得された情報のみを利用し、研究のために新たな検査や処置を行うことはありません。

・個人情報の取り扱いについて

患者さんの FDG-PET/CT 画像を本研究に使用する際は、氏名、生年月日、患者 ID などの患者さんを直ちに特定できる情報を削除し、研究用の番号を付けて取り扱います。患者さんと研究用番号を結びつける対応表のファイルにはパスワードを設定し、ネットワークから隔絶されたパソコンで管理します。研究成果を学会や論文等で発表する場合には、個人を特定できる情報を含めません。本研究で得られた情報は、研究責任者（京都府立医科大学附属病院 医療技術部放射線技術課 技師 細谷 凌平）の責任の下、厳重に管理し、プライバシーの保護に十分配慮します。

・試料・情報の保存および二次利用について

本研究で使用した情報は、研究終了報告日から 5 年、研究結果の最終公表日から 3 年、または論文等の発表から 10 年のいずれか遅い日まで、京都府立医科大学附属病院 医療技術部放射線技術課において、研究責任者 細谷 凌平の下、適切に保存し、その後、個人情報に十分注意して廃棄します。将来、保存した情報を新たな研究に用いる場合には、あらためて京都府立医科大学医学倫理審査委員会の審査・承認を受けたうえで使用します。

研究組織

研究責任者

京都府立医科大学附属病院 医療技術部放射線技術課 技師 細谷 凌平

研究担当者

京都府立医科大学 放射線医学教室 客員講師 中村 泰典

京都府立医科大学附属病院 医療技術部放射線技術課 係長 堂本 宏志

京都府立医科大学附属病院 医療技術部放射線技術課 技師 棚田 康友

京都府立医科大学附属病院 医療技術部放射線技術課 技師 白子 公己

研究への参加を希望されない場合

本研究への参加を希望されない場合は、患者さんご本人または代理人の方から、下記のお問い合わせ先までお申し出ください。お申し出があった場合には、対応表等により対象となる患者さんを確認できる範囲で、その方の情報を研究対象から除外します。研究への参加を拒否された場合でも、診療上の不利益を受けることはありません。ただし、すでに解析が終了している場合や研究結果が公表された後など、該当する情報のみを特定して除外することが困難な場合には、ご希望に沿えないことがあります。

お問い合わせ先

研究計画や実施方法について、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲で、資料を入手または閲覧することができます。ご希望の場合は、下記までお問い合わせください。

京都府立医科大学附属病院 医療技術部放射線技術課 技師 細谷 凌平

電話：075-251-5629 E-mail：hosoya@koto.kpu-m.ac.jp

受付時間：平日 9 時～17 時